消費経済審議会 製品安全部会（第23回）（書面開催）

—議事概要—

1. 書面での開催理由：

消費生活用製品安全法等の一部を改正する法律（令和六年法律第六十七号）第1条の規定による改正後の消費生活用製品安全法（以下「新消安法」という。）第2条第4項により「子供用特定製品」が創設された。新消安法第47条の規定においては、特定製品や子供用特定製品の指定等に関する政令の制定又は改廃の立案をしようとするときは消費経済審議会に諮問しなければならないとされている

このため、8月27日及び10月23日に開催した産業構造審議会製品安全小委員会と本部会との合同部会において審議を行い、10月23日の部会において、乳幼児用玩具を新消安法の特定製品に指定すること並びに乳幼児用ベッド及び乳幼児用玩具を新消安法の子供用特定製品に指定する旨について了解をいただいた。あわせて、後日、書面にて答申案を審議することの了解をいただいた。

以上を踏まえ、政府における諮問の手続きを経て、答申について書面審議を行うこととした。

2. 回答者一覧：

鷲田部会長、青柳委員、神山委員、倉貫委員、関委員、田辺委員、古田委員、南木委員、唯根委員

3. 議題：

消費生活用製品安全法の特定製品及び子供用特定製品の指定に関する諮問及び答申案について

4. 審議期間：

令和6年10月29日（火）～令和6年11月1日（金）

5. 審議結果：

議題について書面審議を行った結果、賛成9名、反対0名により、答申案を決議した。